

# ふれあいの橋の会

REPORT よなご

GH かみごとう

米 川

養 和 病 院

と き 2026年10月 1日 (木) 14:00~15:30

訪問先 グループホームかみごとう 米子市両三柳 1374

出席者 【委 員】 田平 敏雄、福谷 武彦、名越 光義、三島 峰子

【よなごエリア】 西岡 利香 (グループホームかみごとう管理者・課長)

【法人本部】 荒井 祐二 (監 事)



## YONAGO Area Report

### ■施設概要と現況・課題

**荒井監事：**2004年4月に開設した「グループホームかみごとう」を見学していただきます。開設してから20年以上が経ち、植栽された樹木が高木となり、維持管理が課題となっています。また、周辺には、こうほうえんや養和会が運営する施設が建ち並んでいます。施設間の連携強化がいつも話題になっています。本日も配布しているチェック表を元に点検をお願いします、始めに、西岡課長から現況報告をお願いします。

**西岡課長：**グループホームかみごとうは、認知症対応型の事業所です。3ユニット定員27名で、現在満床の利用です。平均介護度2.8ですが、1階のユニットは3.2で車椅子利用の人も入居されています。入居の入れ替えが少ないので、年々重度化していますが、必要に応じて特養などへの住み替えを促すこともあります。グループホームは、職員と一緒に調理をしたり、買い物に出かけるなどが本来の姿ですが、やむを得ない状況かと思います。4月からの半年間で、3件の骨折が発生しましたが、骨粗しょう症などが原因となっています。

2025年度利用者調査アンケートの資料を配布していますので、ご覧ください。ご家族に回答していただきました。27名中19名が回答されています。設問は12項目を設定しました。その中で気になる点がありました。●職員は、ご本人の思いや願い、要望等を分かってくれていると思いますか？。という問いに対し、▶よく理解している 11名 ▶まあ理解している 8名 ▶理解していない 0名 ▶わからない 0名 ●ご本人は、職員に支援されながら、戸外の行きたいところへ出かけていますか？ に対し、▶よく出かけている 3名 ▶時々出かけている 5名 ▶ほとんど出かけていない 2名 ▶わからない 9名 ①





●グループホームは、ご家族が気軽に訪ねて行きやすい雰囲気ですか？ に対し、▶大変行きやすい 11名 ▶まあ行きやすい 7名 ▶行き難い 1名 ……などの回答でした。また、定期的開催している運営推進会議で、アンケート結果と施設の目標達成計画を元に意見交換をしました。委員からは、屋外に出かける機会や地域との交流を増やしてはどうか、というアドバイスをいただきましたので、花回廊や境港の船見学、保育園との交流などを実施しました。防災訓練も自治会に参加していただき実施しましたが、入居者は、認知症の症状がありますので、避難したくないと拒否される人があり、大変でした。

**三島委員：**グループホームは、認知症の人が入居されていますので、理解していただけないことも多いでしょうが、できるだけ要望に응えていただくようお願いします。

**西岡課長：**ご家族には、グループホームでの取り組みをできる限りお伝えしようと考えています。現在、施設内の不用品の片づけ作業を進めていますが、住みやすい環境になるようにしたいと考えています。法人では、10月1日付けでカスタマーハラスメントの防止に向けて取り組みが始まっています。特定技能のインドネシア出身者が勤務していますが、頭にかぶるヒジャブを見た入居者から心無い言葉をかけられ、悩んでしまった職員がいます。認知症の人に何度も話しても伝わらないことがあります。感染症も1人発症するとユニット全員が罹患してしまいます。今後も細心の注意を払ってまいります。

**田平委員：**▶行き難いと答えた人が1名おられますが、どういう理由なんでしょうか。

**福谷委員：**アンケートは、該当するものを選ぶ方式になっていますが、理由を記入する欄を作っておくといいでしょうね。

**西岡課長：**次回は、そのように作成します。

**名越委員：**このように、アンケートを実施し、意向や希望を把握しようとする姿勢はとてもいいことで、高く評価できます。また、自治会と一緒に防災訓練をされたことも素晴らしいと思います。

**田平委員：**屋外に出たいという希望は、施設入居者なら誰もが思うことです。しかし、それぞれに行きたい場所があり、誰もが満足するということは難しいでしょう。

**西岡課長：**花を見るより食事がしたいと思う人があるように、希望を叶えることは難しいです。できるだけ、事前に希望を聞き、喜んでいただけるようにしています。

**名越委員：**資料の中に、食事提供をアザレアからクックデリリーに変更と記載されていますが、どういうことですか。

**西岡課長：**朝、昼、夕の食事提供は、レストランアザレアコートに依頼していましたが、現在は他の弁当業者に変更しました。人員不足のため、対応できないとのことでした。

**三島委員：**資料の中に、BCPを作成とありますが、意味を教えてください。

**西岡課長：**自然災害や感染症が発生した際に、被害を最小限に抑え、事業を継続的に実施できるようにするための計画のことです。

**田平委員**：話題を変えます。先日、公民館で集合写真を撮ろうとしたら、都合の悪い人は外れてくださいと言われました。

**福谷委員**：最近は学校でも施設でも、写真に関しては一人ひとりの確認が必要になっています。

**田平委員**：玄関に表札がない家も増えているし、隣りに住む人の名前が分からない時代になっています。

**福谷委員**：個人情報の保護ということで、名簿を作らない時代になっています。助け合って生活していく本来の姿が遠ざかっているようで、淋しいですね。

**田平委員**：私は民生児童委員をしていましたが、名前は公表されていて、広報紙には「困ったときは、民生児童委員に相談してください」と記載されていました。そのため、「電球の交換をお願いしたい」「病院に行きたいが、送ってください」「軽トラで米30キロを購入したが、玄関まで運んでほしい」という依頼がありました。地域は助け合っていくことが望まれますが、何かが欠如しているように思います。

**西岡課長**：では、見学をお願いします。1階のユニットでは、入居者と職員で、団子づくりをしています。

③



## ■施設内外の点検・提言

**荒井監事：**施設内外を見学していただきました。配布しました評価表（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇 ③ご利用者へのサービス ④地域交流）のチェック項目を照合し、気づいた点を指摘してください。

**西岡課長：**開設して23年目となり、敷地内の樹木はとても高木となっています。シルバー人材センターに相談しましたが、高すぎて引き受けられないと断られました。桜の木などが2階の屋根を超える状態になっています。

**福谷委員：**専門業者への依頼が必要ですね、枝を剪定しないと、部屋が暗くなるし、建物を傷めることになります。

**三島委員：**1階のユニットは、エレクトーン演奏と歌で盛り上がっていました。ボランティアの人が来苑されていたのでしょうか。

**西岡課長：**ここに勤務する職員です。エレクトーン演奏ができる職員が3人います。毎日のようにみんなて歌っています。とても助かっています。

**田平委員：**職員は、明るく挨拶ができていましたので、問題ないかと思います。インドネシア出身の男性職員も笑顔で対応しており、良かったと思います。

**名越委員：**見落としたかもしれませんが、リビングに時計をかけていますか。入居生活が長くなると、今日は、何月何日で、今は何時というのが大事だそうです。

**西岡課長：**各リビングに、時計やカレンダーを配置しています。

**三島委員：**皆さん、元気に歌っていらっしゃいましたが、最高齢者は何歳ですか。

**西岡課長：**100歳を超えた人が2人おられます。101歳の方は、一緒に歌っていました。

**荒井監事：**昨年は、レストランアザレアコートでキッズタウンの園児と一緒に敬老のつどいが開かれていましたが、今年の計画はありますか。

**西岡課長：**来年春に計画しています。

**荒井監事：**次回は、11月5日（木）14：00～ アザレア特定、アザレアデイサービスを予定しています。

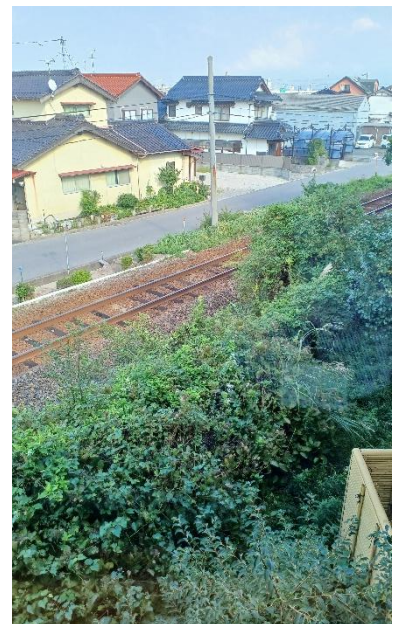
④



高木となった樹木



生い茂った桜の木



至近距離を走る JR 境線